令和2年度　学校評価・学校自己評価　一覧表 （「A評価とB評価の合計」を令和元年度・平成30年度と比較）

※前年度にない項目は空欄
※児童アンケートは、低・中・高によって質問項目の数や表記に違いがあります。

重点	項目	児童（※高学年の質問表記）	2年度	1年度	30年度	保護者	2年度	1年度	30年度	教職員	2年度	1年度	30年度
ビジョン	ビジョンの推進	学校は楽しい。	**96.8%**	96.1%	93.0%	お子様は，楽しく学校に通っている。	**95.0%**	95.4%	96.1%	指導方針に沿った取組がすすめられている。	**100%**	100%	96.6%
重点1	学習ルールの系統化	話すとき、聞くときのルールを守り、友達となかよく勉強している。	96.0%	96.5%	94.5%					学年で統一した学習のルールが守られている。	**100%**	96.9%	100%
重点1	授業改善・言語活動	授業では、よく聞いて、考えて、伝え合っている。	**94.7%**	93.8%	92.9%					四日市モデルを意識した問題解決的な学習を行っている。	**100%**	90.6%	96.6%
重点1	① 読書力の育成	本を読むことが好きだ。	**81.9%**	82.5%	82.0%	お子様は、学校や家庭で本を読んでいる。	**64.2%**	66.1%	64.3%	図書館まつりや家庭読書などの取組を通して進んで本を読むように指導している。	**100%**	96.9%	100%
重点1	② 家庭学習の充実	毎日忘れずに、家庭学習（宿題・自主学習）をしている。	**93.2%**	91.2%	90.4%	お子様は、家庭学習（宿題・自主学習）を忘れずにしている。	**93.7%**	91.1%	89.5%	「家庭学習のてびき」を活用したり学年通信等で家庭学習のやり方を説明したりして、家庭学習（宿題・自主学習）を忘れずにしてくる児童が増えるよう指導している。	**100%**	93.8%	96.6%
重点1	個に応じた学習支援	T.T（複数の先生が教える）、少人数の授業はわかりやすい。	**95.3%**	93.6%	93.1%					T.T、少人数の授業等を工夫し、個の特性や能力に応じた指導を行っている。	**93.8%**	93.8%	100%
重点1	学び合いを基盤とした問題解決学習	ホワイトボード等（電子黒板・画像・動画等）を使った学習は楽しい。	**98.5%**	98.2%	94.7%					ホワイトボード等（IT機器、ワークシート等）を有効活用し、言語活動の充実を図るための授業を行っている。	90.6%	87.5%	100%
重点1	外国語指導の充実									各学年に応じた外国語指導を行うことにより、子ども達は意欲的に外国語を学び、外国語の音声や基本的な表現に慣れ親しむことができている。	**100%**	96.9%	
重点2	③ 児童理解	先生たちは、自分の話をよく聞いてくれる。	96.8%	98.1%	96.5%	教職員は，お子様の思いを理解しようとしている。	**95.0%**	96.4%	96.8%	子どもたちの心の動きや人間関係をより詳細に把握できるよう努めている。	**96.9%**	96.9%	96.6%
重点2	主体的な活動	さまざまな行事（観劇・遠足・集会・運動会・社会見学など）は楽しい。		97.5%	97.3%	お子様は，様々な行事（観劇・遠足・児童集会・運動会・修学旅行など）を楽しんでいる。		99.4%	98.6%	各種行事が教育効果を上げる取組になっている。		100%	100%
重点2	いじめを生まない学級づくり	命・人としての生き方・なかま・しょうがいなどについて学年や学級の友だちと考え合っている。	**96.2%**	96.4%	96.7%	お子様は，友達や自分を大切にしている。	**98.3%**	99.2%	99.0%	自己有用感を高め，不合理を許さない集団づくりを意識した取組を設定し，学級・学年の仲間づくりがすすんでいる。	**96.9%**	96.9%	100%
重点2	④ 自己有用感の高揚	自分にはよいところがあると思う。	**88.6%**	91.4%	89.3%								
重点2	道徳教育の充実									「特別の教科　道徳」の授業の進め方について共通理解を図るための研修が進んでいる。	**87.5%**	100%	100%
重点2	人権教育の推進	いじめや差別はぜったいにいけない、と思う。	99.4%	100%	99.1%					計画的・系統的に児童の実態に合わせた人権教育・キャリア教育に取り組んでいる。	**96.9%**	96.9%	100%
重点2	キャリア教育	自分の将来の夢や目標がある。	**88.0%**	92.0%	90.1%								
重点2	特別支援教育の充実									個別の支援を必要とする児童について保護者やSCと連携を取りながら、教職員間の共通理解や、個に応じたきめ細やかな指導がなされている。	**96.9%**	96.9%	96.6%
重点2	規範意識の向上	「はづきたのやくそく」や「けやきっ子十か条」を守っている。	94.1%	94.4%	93.8%	お子様は，学校のきまりを守って，学校生活を送っている。	**97.3%**	98.6%	99.8%	児童会目標・けやきっ子十か条等によって、生活指導上のきまりを守ろうとする態度ができている。	**93.8%**	87.5%	93.1%
重点3	⑤ 基礎体力・運動能力の向上	からだを動かすこと（運動）が好きだ。	**89.9%**	86.4%	88.5%	お子様は、運動や体を使った遊びに興味関心がある。	**86.7%**	84.3%	85.7%	体育の授業のめあて・振り返り活動を位置付けることで、子どもたちの運動や体力に対する関心や体力向上につながっている。	**93.8%**	96.9%	96.6%
重点3	⑤ 基礎体力・運動能力の向上	体育の授業や運動（休み時間・放課後など）をがんばることは、体力をつけることにつながっていると思う。	**96.8%**	96.7%	90.0%					マラソン記録会・大縄記録会等の行事等での運動の取組は子どもの体力向上につながっている。		96.9%	75.9%
重点3	生活リズム	早ね早おきをし、朝ごはんをきちんと食べている。	91.1%	92.8%	90.5%	お子様は，早寝早起きをし、朝ごはんをきちんととっている。	**90.1%**	92.3%	91.4%	生活のリズムづくりや、健康づくり・食生活についての指導を行っている。	**96.9%**	96.9%	100%
重点3	⑥ 安全意識の向上	安全に気を付けて、友だちとなかよく過ごしている。	**97.0%**	95.7%	95.9%	お子様は，自分や友達の安全に気を付けて登下校したり、学校生活を送ったりしている。	**98.1%**	96.6%	97.4%	町別児童会や学級指導等によって、安全に気を付けて生活し、交通ルールを守って登下校できるようになってきている。	**96.9%**	87.5%	75.9%
重点4	校内外研修									校外研修に積極的に参加し、校内研修も充実したものになっている。	**81.3%**	96.9%	100%
重点4	会議・業務の改善と効率化									教育活動に対する教職員間の共通理解を深めることができ、仕事が効率的におこなわれている。	**90.6%**	100%	96.6%
重点4	働き方の改善									月数時間早く退校する、メリハリのある勤務など勤務時間の縮減、仕事量の削減に向けた取組が進められている。	**78.1%**	84.4%	82.8%
重点4	教職員の協働・参画									全職員が情報を共有し、共通理解・行動を意識して教育活動が進められている。	**96.9%**	100%	100%
重点5	情報発信の充実					各種のたよりやホームページによって、学校についての情報提供が充実している。	**89.9%**	91.5%	90.5%	学校から保護者や地域への細やかな情報提供が行われている。	96.9%	100%	96.6%
重点5	⑦ 地域の教材化	総合的な学習の時間や社会の時間に，地域のことや身近な人のことを学ぶ授業は楽しい。	**94.3%**	92.4%	91.1%	身近なことや地域にかかわる内容を学ぶ授業の話題が出ることがある。	**78.9%**	79.7%	82.9%	地域の産業や文化財を意識した学習を行っている。	**100.0%**	96.9%	96.6%
重点5	⑦ 地域との協働	ボランティアさんにきていただく学習（チャレンジや読み聞かせ・語り聞かせ）は楽しい。		97.1%	97.5%								

※①～⑥の数字がついている「項目」は、学校だよりに考察があります。
※R2年度の評価の**太字になっている数字**は、過去3年間で一番高い値です。
※R2年度の評価の***斜体になっている数字***は、過去3年間で一番低い値です。
※R2年度の評価の　　になっている箇所は、行事縮小・中止のため評価できなかった箇所です。